

市内の聖火リレー 国立駅北口地域の道路工事

【東京2020オリンピック聖火リレー】

尾澤：国分寺市で行われる聖火リレーについて、いつ実施され、どのようなルート有谁が走るのかなど、現在の状況を教えていただきたい。
答弁：実施日については2020年7月14日（火）となります。市内の詳細ルートに関しては現在未定で関係機関と協議を行い、年末から年明けにかけて組織委員会から公表予定です。聖火ランナーについてはパートナー企業の4社（募集期間6月中旬～8月末）と各都道府県実行委員会（募集期間7月1日～8月末）にて公募を行い12月以降に決定、公表が行われる予定です。
尾澤：聖火リレーを一つの契機と捉えて市や教

育委員会は何らかのイベントなどを実施するべきではないでしょうか。
答弁：現在、市では沿道応援を行いたいと考えているのと教育委員会内において当日は聖火リレー以外の行事は全て控えるように指示を出した状況です。ルート等の詳細が決まっていないので、どこで何をやるのか等は未定です。提案でもあります、様々な工夫をして大会が盛り上がるように、子ども達にとってこの貴重な機会が記憶に残るような聖火リレーにしていきたい。
【ひかりプラザ北側の道路舗装工事】
尾澤：ひかりまつり、平兵衛まつりのイベントまでに工事が完了するのかどうか、工事の進捗

自由民主党市議団
尾澤 しゅう



状況について教えてください。
答弁：現在はL型側溝を設置して順調に工事が進んでいます。工事完了は8月上旬で当該イベントには充分間に合うと考えています。
【国立駅前通り（一部新幹線通り）無電柱化】
尾澤：無電柱化工事は当該道路沿線の地権者の方には影響が大きい。事前周知と工事期間中の相談など丁寧な対応をして進めていただきたい。
答弁：特に電線共同溝の工事はかなり市民への影響が大きいことから不安が無いように市民に寄り添って進めて参ります。

市民の要望に寄り添う行政対応を

◆選挙について問）知的障がい者への投票所対応は。市）代理投票では、候補者の名前を言っていただき確認。補助職員が氏名等を指差し、意思確認。選挙人が氏名等掲示を指差し確認。代理投票制度の周知も実施。障がい者向けの模擬投票等環境づくりも行っていくたい。
◆障害者相談支援事業所について問）現状の体制と現在の相談支援専門員の配置で対応できているのか。市）30年度地域活動支援センターつばさに2名新たに配置。相談支援専門員の負担軽減に向けた協議の継続と研修の充実に努める。
◆子育て支援について問）親子ひろばの回数を増やせないか。市）現状の利用状況を分析、利

用者のニーズを把握し検討。問）放課後子どもプランの運営について地域の方との連携は。市）コーディネーターや昔遊び等指導者としてご協力いただき、運営を支援していきたい。
◆学校教育について問）登校しぶりや不登校の児童・生徒の対応は。市）必ず欠席の理由を保護者に伺う。欠席が続くと学校長が保護者を含め3者で面談。昨年度からサポート教室を不登校の対応に活用し、今年度全校設置。問）SSWの月1回各学校の巡回対応を2回に増やせないか。市）基本は1回だが、緊急対応の場合、臨機応変に対応している。◆危険な通学路の対策について問）市の対応は。市）PTAとの合

国分寺政策市民フォーラム
はせば 豊子



同点検を実施し対策を講じている。教育委員会は、児童への安全指導や春と秋に各管理職が通学路のポイントでの見守り活動実施している。
◆公民館くぬぎ教室について障害者の生涯を通じた多様な学習活動の充実について問）恋ヶ窪公民館くぬぎ教室のステップアップ教室終了後、自主グループ活動への支援体制は。市）恋ヶ窪公民館スタッフが手伝っている。問）社会教育と福祉の連携は。市）障がい者の支援ボランティア講習会を実施。福祉分野と情報共有を通して探していきたい。

未利用食品をモッタイナイからありがとうへ

(1) 食育推進施策について
①高）食品ロス削減推進法が可決成立し自治体に推進計画をと。計画方針等本市の取組みは。市）食品ロス削減に向けた啓発を実施推進する。
高）未利用食品の回収協力により福祉的支援を。市）社協との連携でフードドライブを推進する。
②高）幼児教育保育の無償化が10月開始へ。子育て世代の追い風にと願いつつ食材費負担の方向性と子どもの命を支える給食の質確保を問う。市）各園の栄養士・調理員との定期的研修連絡会を実施徹底。保護者への情報提供にも努める。
(2) 子どもの生活習慣病予防健康推進施策
①高）生活習慣病が生活スタイルの変化で低年

齢化と。健康診断結果から早期発見への勧奨を。市）医師からの個別面談など受診勧奨する。
②高）幼少期からの口腔ケアが永久歯に及ぼす影響は大きく大変重要と識者の指摘が。認識は。市）4年生で歯磨き指導はしているが低学年迄は保護者の仕上げ磨きの継続等を喚起していく。
(3) 医療費の経済的負担軽減について
高）ジェネリック、ブラウンバッグの進捗は。市）存在・利用方法・効果の検証周知に努める。
(4) 通学路の交通安全・安心施策を
高）高木町交差点歩行者のたまりスペース確保と団地入口交差点に右折表示信号の設置等安全対策を。市）現場を確認し安全策を検討する。

公明党
高橋 りょう子



(5) 公共交通ぶんバス北町ルートについて
高）西国へのルート変更で乗客数が増加。今後30分に1本増便やベビーカー積載の工夫検討を。市）ワンマンカー故の課題もあり検討したい。
(6) スポーツ振興「史跡駅伝」の取組み
高）6回目の本年コース変更が。これまでの協力団体等へ参加案内しオリパラ開幕機運上昇を。市）沿道住民や事業者等にも声掛けに努める。
その他 ①高齢者対応等公園トイレ洋式改修を。②夏季休業明け、慣らし登校期間の給食提供を。③風疹予防接種未受診者の受診勧奨を。等質問

実態を踏まえた効果的な政策推進を！

成人／後期高齢者歯科健診について
丸山）成人歯科健診の受診率が1%未満である。以前5歳刻みで個別勧奨を行っていた際には10%超であった。改めて大きな実績を上げている他市の事例を研究すると共に、以前と同様に5歳刻みでの勧奨に戻すべきではないか。
健康部長）歯科医師会とも相談し当市に合った勧奨方法を検討して参りたい。
丸山）後期高齢者歯科健診につき歯科医師会と協議中とのことだが対象は何歳からとなるか。
部長）75歳以上の方を対象に準備している。
丸山）現状我が国の平均健康寿命は男女ともに75歳未満である。予防、健康増進を目的とする

上では75歳スタートでは遅すぎる。65歳以上を対象にする等、検討を求める。
部長）重要な指摘と認識。より効果的な予防という観点から検討して参りたい。
日吉町交差点、右折信号設置について
丸山）日吉町交差点の内藤橋街道を北上する道につき右折レーンがあるにも関わらず信号機が存在しない。同地は交通の要衝でもあり、夕刻には交通量も多い。信号設置を求める。
建設環境部長）交通管理者（警察）に対し右折信号での対応が出来ないか求めて参りたい。
農業経営支援、鉄骨ハウスについて
丸山）昨今の深刻化する自然災害への対応や中

自由民主党市議団
丸山 哲平



長期の耐用性の観点等から農業者より鉄骨ハウス設置希望の声がある。市は認識しているか。
市民生活部長）要望の声は聞いている。
丸山）当然のことながら農業とは経営である。様々な要素を組み合わせ最適解を求める必要がある。都市農業は市にとり重要だ。農業者の声を受け止め設置可能となるよう進めて欲しい。
まちづくり部長）農業振興は重要なテーマであり、意向に沿うよう検討し、進めて参りたい。
その他 朝型勤務奨励、公園への防犯カメラ設置、広報戦略等につき質問。